

令和6年3月10日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 今西・白木
電話 782-2114
(18時40分まで待機します)

アミメキリンの「マオ」が死亡しました

本日（令和6年3月10日）、東山動植物園で飼育していたアミメキリンの「マオ」が死亡しましたので下記のとおりお知らせします。

記

1 死亡したアミメキリン

- ・愛称：マオ
- ・性別：メス
- ・年齢：16歳（2007年10月6日浜松市動物園生まれ）
- ・大きさ：体重約540kg 頭胴長315cm（死亡時）

2 死因

起立不能による呼吸器不全

3 死亡の経緯

妊娠初期の昨年5月頃から右後肢の具合が悪くなり、昨年末からはさらに悪化して屋内移動にも支障をきたすようになりました。併せて食欲が減退し、妊娠しているにもかかわらず見た目にも痩せてきました。3月3日に出産には至りましたが、仔は起立できずに衰弱し、3月5日未明に死亡しています。飼育係員や獣医師が食欲を促すために手を尽くし、出産後の採食量について回復傾向がみられましたが、本日の朝、飼育係員が起立できない状況を発見し、その後、残念ながら11時45分に死亡が確認されました。

4 エピソード

- ・2007年10月6日浜松市動物園で生まれ、2009年12月7日に東山動植物園へ来園しました。
- ・2013年からトリノとの間に5頭の仔をもうけ、種の保存に貢献しました。現在もそのうち3頭が国内の動物園で飼育されています。
- ・性格は穏やかで、群の他のキリンとの相性も良く、育児上手でした。友好的でイベント時には先頭に立って活躍してくれるなど、ファンの多い個体でした。また、首の付け根あたりにハートマークの模様があることも話題になりました。

5 献花台について

令和6年3月12日（火）から3月24日（日）まで、キリン舎前に設置します。

【参 考】

■国内のアミメキリン飼育頭数（2022年12月31日現在）

55園で195頭（オス100頭、メス95頭）飼育しています。

■東山動植物園のキリン飼育数

マオの死亡により、3頭（オス1頭、メス2頭）になりました。

■アミメキリンについて

アフリカのケニア北部からエチオピア南部の草原や半砂漠地で生息し、10頭ほどの群れで生活する。餌は木の葉や小枝が主で、時に果実、花、草なども食べる。動物園では、乾草が主で、他に人工飼料や木の葉を与えている。陸上動物で最も背が高く、雄は頭の上までの高さが約5mあり、雌は約4m。寿命は約25年。性成熟は3歳頃で、妊娠期間は15カ月。

ワシントン条約附属書Ⅱ表、IUCNレッドリスト：EN（危機）

■写真 ※データが必要な場合はご連絡ください。



在りし日のマオ（令和5年9月18日撮影）